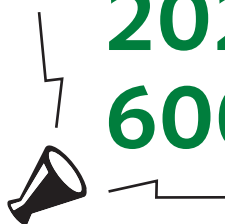


2024年国内最大 600角製造ライン新設!!



2015年10月 デジタルインクジェット施釉機導入

海外では主流になりつつあったインクジェット施釉機をいち早く導入
・これまで再現出来なかった様々な意匠に対応

2020年2月 1,800tプレス新設

・既設プレスに加え新規追設
・金型変更等の運用簡易化
・安定生産力確保

2021年4月 最新焼成炉(ローラーハースキルン)新設

・最新システム炉導入により従来の焼成炉に比べ
大幅なCO₂排出量削減を実現

2023年4月 購入電力全てを太陽光発電源に契約

・工場屋根にもソーラーパネルを設置し環境配慮に貢献

2023年12月 600角対応の製造ライン完成

・これまで100%輸入品であった600角市場が国内生産対応に

2024年1月 1800tプレス増設

・生産能力の向上による更なる安定供給が可能に

■ 国内生産のメリット

1 安心・安定供給

国内生産の為、メーカー都合による納期等に対しての
在庫情報共有と対応が可能。

2 安定価格供給

海外情勢によって変動する為替相場、
燃料サーチャージ等の影響を受けづらい。

3 輸入の際の二酸化炭素排出の削減

海外から航路輸送する際に排出される二酸化炭素を不要に。

国際海運船舶による排出量 (参考産出量数式 13.5 g CO₂ / t km)

イタリア (La Spenzla)→スエズ運河→日本 (名古屋港) 約17,000 km
100㎡使用タイル (2,200 kg) 海運船舶による CO₂排出量・・・約 500 kg

イタリア (La Spenzla)→喜望峰→日本 (名古屋港) 約25,400 km
100㎡使用タイル (2,200 kg) 海運船舶による CO₂排出量・・・約 800 kg